



令和 7年 7月 30日
北陸信越運輸局観光部
長野県木曽地域振興局

中山道木曽路の宿泊実態を調査します ～「通過型」から「滞在型」へ～

中山道木曽路に訪れる旅行者は年々増加傾向にあり、外国人旅行者からも人気の高い観光地となっています。しかし日帰り客が多く、宿泊需要が一部のエリアに集中するなど、木曽地域全体での宿泊には必ずしもつながっていない現状があります。

また、宿泊需要の把握については、観光庁や長野県による既存調査がありますが、木曽地域のように小規模宿泊施設が多い地域では、詳細な稼働率等は把握できていません。

本事業では木曽地域全体の宿泊施設のキャパシティ、客室稼働率等の実態を調査することにより、新規宿泊需要の掘り起こし等に向けた施策の検討材料とすることを目的とします。

○事業名

令和7年度観光地域動向調査事業「木曽地域における宿泊実態調査」

※実施主体：国土交通省北陸信越運輸局 ※連携先：長野県木曽地域振興局

○調査対象

長野県木曽郡上松町、南木曽町、木祖村、王滝村、大桑村、木曽町、塩尻市（奈良井宿）及び岐阜県中津川市（馬籠宿）に所在する旅館業法の許可を受けた宿泊事業者

○調査概要

アンケート調査票（紙、Webの両方に対応）を各施設に郵送いたします。調査項目については下記項目を予定しております



近年外国人旅行者も増加しているが、宿泊数の増加に結びついていない。（写真：妻籠宿）

【調査項目（予定）】

- | | |
|---------|--------------------------------|
| ①施設名 | ⑥宿泊目的割合 延べ人数でのおおよその割合（月間12ヶ月分） |
| ②施設所在地 | ⑦宿泊者数及び外国人宿泊者数 延べ・実人数（月間12ヶ月分） |
| ③施設タイプ | ⑧利用客室数及び客室稼働率（月間12ヶ月分） |
| ④従業員数 | ⑨延べ宿泊者数の居住地別内訳（月間12ヶ月分） |
| ⑤主要販売経路 | ⑩客室数・収容人数・平均客室単価（ADR） |

○スケジュール（予定）

令和7年8月～10月	アンケート調査
令和7年10月頃	中間報告会
令和7年11月～12月	ヒアリング（アンケート調査分析を踏まえ対象箇所を選定）
令和8年2月～3月	最終報告会

※報告会の開催場所はいずれも長野県木曾合同庁舎会議室を予定

対象地域の事業者様におかれましては、本調査の趣旨・目的をご理解いただき、調査へのご協力をいただけますようお願い申し上げます。

<問い合わせ先>

北陸信越運輸局観光部観光地域振興課 梅村 小池 TEL：025-285-9181

※北陸信越運輸局観光部は観光庁の地方組織です。

長野県木曾地域振興局 商工観光課 千村 小林 TEL：0264-25-2228